

宇治支援学校の言葉

ウジシエンガッコウのことば

平成24年度 No.1 4/9発行

京都府立宇治支援学校

〒611-0031 京都府宇治市広野町丸山10
TEL 0774-41-3701 / FAX 0774-45-2220



「喜びはともにあること」

たくさんの方々の御理解と御支援をいただき開校しました「京都府立宇治支援学校」は、開校2年目を迎えました。ありがとうございます。

本年度から本校校長として着任しました 澤田 均 でございます。どうぞよろしく願います。

「喜びはともにあること」

本校の教育理念として掲げている言葉です。私は、この言葉がたいへん気に入っています。「喜びはともにある」一人の喜びではありません。誰かとともに喜び合いたいのです。

日々の学習の中で、活動の中で、子どもたちの見せる笑顔や子どもたちの挑戦する姿、輝く姿……。そうした姿を子どもたちと保護者の方々、保健や福祉、労働といった関係の機関の方々、地域の方々、教職員等とともに喜び合いたい、そして、つながり合いたいと願っています。

本校で学ぶ子どもたちは、障害があるがゆえにできないこともあります。しかし、できないことばかりに目を向けるのではなく、「何ができるのか」といった、その子どもの可能性に目を向け、できることを手がかりとしながら、一人一人にあった計画をたて日々の指導を行っていきます。

小学部、中学部、高等部それぞれの子どもたちが学校を卒業する頃、どんな力を付け、どんな自分や子どもに成長するか、そんな姿を子ども自身や保護者の方々、教職員等と共有しながら、命を大切に、社会で自立し社会参加できる力を付けることを目指していきます。自立とは支え合いながら生きること、たくさんの人たちに包み込まれ、互いに支え合いながら地域の中でよりよい生活を送れるように全力で教育に当たって参ります。

今後とも宇治支援学校の教育活動への御理解と御支援を心からお願い申し上げます。

校長 澤田 均

